



10月13日に玉手英利学長にお越しいただき、農学部長同席のもと、鶴窓会(百瀬副会長、松山事務局長、渡邊との懇談の場が設けられました。学長からは冒頭、今回の取り組みに対し、お礼の言葉をいただきました。鶴窓会からは、今回の取り組みの経緯を説明しました。卒業生のみならず、庄内地域の皆様から多くの支援を賜ったことは、この地に70余年根差してきた農学部として、意義あることとコメントをいただきました。今後も農学部と連携をしながら、在校生、卒業生、そして地域との懸け橋となっていくことを確認し、懇談を終えました。(渡邊)

### 玉手学長との懇談

新型コロナウイルス感染症の影響で、前期の授業はすべてオンラインで行いました。また、4月1日から5月31日まで、学生は原則自宅待機としました。そのため、学生はアパートや学生寮で一人で心細くオンライン授業を受けなければいけませんでした。そのような折り、鶴窓会を中心となつて地域の方に支援を呼びかけていただき、5月18日から6月3日まで、計4回にわたり、学生に対して多大なるご支援をいただきました。オンライン授業でパソコンを通して見る表情とは異なり、お米とレトルトカレーを受け取る学生はやはり人間的で、その久しづびの笑顔を見て、嬉しく思うとともに、安心しました。

鶴窓会の皆様ご協力いただいた地域の方々、そして、密を避けるために、時間を分けて配布してくださった鶴窓会事務局の方々に、この場を借りて厚く御礼申します。いざとなつた時に母校愛をもつ卒業生が一番頼りになること、地域に根ざした農学部であり続けなければいけないことを、改めて感じました。

10月からは、席を一つ空けての新型コロナウイルス感染症対面授業が始まりました。一方で、新型コロナウイルス感染症

### 農学部長からのメッセージ

### 農学部長 村山 秀樹

終息の見通しは立っていません。鶴窓会の皆様におかれましては引き続きご支援のほどよろしくお願いします。

#### 【特集1 執筆者一覧】

エルサンワイナリー 「ピノ・コッリーナ・ファーム ガーデン & ワイナリー松ヶ岡」	鶴窓会副会長 百瀬 清昭 (昭和50年農学科卒)	准教授 渡邊 一哉 (平成10年生物生産学科卒 平成10年農学研究科修了)	鶴窓会事務局長 松山 裕城 (平成10年農学研究科修了)
---	--------------------------------	--	------------------------------------

### 留学生からのメッセージ

#### 【インドネシア留学生】

First of all, I would like to thank all of you for supporting us, the students also your junior, in this hard situation. I am really glad to get your support, as we all know COVID-19 makes a difficult situation for everyone in any place in this world. It may not only affect us but also you, however, you keep giving your hands for us. Your help and supports are really meaningful to me and all of the students, especially for those far away from home and family. And the rice you gave to us, is essential for my life as it's a staple food for me, you saved my life! Thank you once again, honestly, I can't thank you enough. Wish you always have a great time and being healthy!

(まず最初に、農学部の後輩である私たちを応援してくれている皆さんに感謝したいと思います。ご存じの通りCOVID-19はこの世界のどこにいても、誰にあっても困難な状況を生み出しています。それは支援を受けた私たちだけでなく、支援いただいた皆さんにも影響を与えていたはずです。それにも関わらず、皆さまは私たちのために手を差し伸べ続けています。あなたの助けやサポートは、私をはじめ農学部生たちにとって本当に意味のあるものです。そして、頂いたお米は主食である私の生活には欠かせないものですから、皆さまは、まさに命の恩人です!本当にありがとうございました。皆様のご健勝を祈念いたします。)

#### 【インドネシア留学生】

I would like to thank those who made the subsidy for giving me the rice during the pandemic situation (Covid-19). When I saw Tsuyahime's brand I am like wow, amazing! The rice was so delicious! I give you a multitude of thanks. Your kindness means so much. I really appreciate things like that. Once again thanks a lot. (Covid-19によるパンデミックの中で、お米を支援いただいたことに感謝申し上げます。つや姫をいただいた時は、うわー、すごい!と思いました。お米、めちゃくちゃ美味しいです。沢山の感謝の気持ちを贈ります。皆さんの優しさには本当に感謝しています。本当に、本当に感謝しています。最後にもう一度。本当にありがとうございました。)

#### 【ドイツ留学生】

Thank you very much for your assistance and especially your promptness in this hard time of corona virus. I can assure you that this gift in addition to being a food support was a moral support. We very much appreciate this kind support by the alumni of the Faculty of Agriculture, community members, and local businesses and organizations. (この度は、コロナウイルスの大変な時期に迅速な対応をしていただき、ありがとうございました。今回の企画は、食料支援と同時に、私たちへの精神的な支援となりました。農学部OBの皆様、地域の皆様、地域の企業・団体の皆様のご厚意により、このようなご支援をいただきましたことを心より感謝申し上げます。)



入 おか果樹農園

代表 岡 勝行(昭和50年園芸学科卒)

〒648-0161 和歌山県伊都郡九度山町入郷 288  
TEL 0736-54-2830 FAX 0736-25-8977  
E-mail katuyuki@oregano.ocn.ne.jp

創業以来43年の実績 専門技術者集団 土と水と緑の調和を築く



北海道三祐株式会社

#### ◎私たちは新しい技術で、防災工事に貢献しています。

次々に発生する地震・津波、大噴火そして異常気象による洪水などにより、尊い命が奪われています。災害から人命やインフラを守るために、国を挙げての国土強靭化がスタートします。我が社の技術力が期待されます。

執行役員会長 早坂 武男(山形大学農学部 昭和41年卒)創業者  
代表取締役社長 笹浪 圭吾(室蘭工業大学工学部 昭和59年卒)

本 社 : 北海道札幌市北区屯田6条8丁目9-12 TEL(011)773-5121  
東北営業所 : 宮城県仙台市青葉区柏木1丁目1-53-201 TEL(022)779-7236  
メ ー ル : h.sanyu@dosanyu.co.jp ホームページ : <http://www.dosanyu.co.jp/>

